仲間と仕立船で沖釣りホリデー！

ツリトモ釣友さん いらっしゃ～い！

Charter boat fishing to enjoy with friends.

vol. 10 KUBOHIROMARU

●撮影・文／古河好夫

第10回のツリトモ

●取材でお邪魔させていただいたのは、東京都羽村市の山崎佳奈子さんが幹事を務める「弘会」の皆さん。釣り物はライトアジです。

東京湾奥金沢漁港 久保弘丸のライトアジ

富岡沖のライトアジ 中型主体に絶好調 初釣りにもおすすめ

今回の「仲間と仕立船で沖釣りホリデー！ ツリトモさんいらっしゃ～い」は東京都羽村市の山崎佳奈子さんが幹事を務める「弘会」の皆さんがライトアジで仕立てた東京湾奥金沢漁港の久保弘丸にお邪魔させていただいた。

釣行日は12月20日。ベタナギに恵まれた8時に出船、久保寺弘船長は富岡沖へ向かう。20分ほどでポイントに到着し、水深30メートル前後で開始となる。

タナは底から2メートル。コマセを振り出し、少し待ってアタリがないようなら再度底を取り直してコマセを振りアタリを待つ。これを2～3回繰り返したら仕掛けを回収してコマセを入れ直す。

当日は朝からアジの活性が高く、15～25センチ級が次つぎに取り込まれる。釣れるアジはどれも体高があり、金色に輝いていて見るからにおいしそうだ。一荷で釣り上げる人もしばしばで皆さん実に楽しそう。

「富岡沖のアジは一年を通して安定して釣れるので私としては助かりますよ」と久保寺船長。

その後もアジの食いは落ちず埼玉県さいたま市のミーさんも釣りまくり。

「お刺身となめろうが楽しみです。小さいのはつみれにしようと思ってます！」と言ってニッコリ。中盤を過ぎるころにはほとんどの人が20尾以上のアジを釣り上げていてお土産には十分といったところ。

ここで幹事の山崎佳奈子さんに久保弘丸や「弘会」などについてたずねてみた。

「久保弘丸は6年ほど前から利用しています。弘船長は本当に優しい人柄で福井正臣船長もよく面倒を見てくれるので、子供を連れてきても安心なんです。『弘会』は弘船長を愛する人たちの集まりで来月も開催することになっています。とにかく大好きな船宿です」とのお言葉をいただいた。

後半戦は一時食い渋りも見られたがすぐに復調。そんな中、東京都町田市の中山荘太さんが釣り上げたのは35センチ級の大きなアジ。話を聞けば2カ月ほど前はこのサイズがけっこう交じったとのこと。全員が大満足で14時の沖揚がりを迎えた。安定のライトアジ。初釣りにもおすすめです。

手軽なライトアジはビギナーにおすすめ

▲コマセはイワシのミンチ

▲付けエサはアオイソメ。テンビンとコマセカゴは船で借りられる

手軽に楽しめるライトアジは女性にも大人気

取り込みはハリスをたぐって抜き上げる

▲キュキューンと竿先を曲げる引きはなんとも愉快

かわいいマダイも上がった

▲「弘会」で幹事を務める山崎佳奈子さんもアジを釣りまくり

取り込み時にバレることもあるので慎重に

◀クーラーにはアジのお土産がたっぷり

▲当日の釣り場は富岡沖の水深30メートル前後

ツリトモ（釣友）さんいらっしゃ〜い！
from Captain

一番のおすすめは安定のライトアジですね。釣れるアジはどれも脂があっておいしいですよ。これからはシロギスも面白い時期なので ぜひ挑戦してみてください。20センチオーバーの良型が釣れますよ。

▲久保寺 弘船長

▲福井 正臣船長

●東京湾奥金沢漁港
久保弘丸
KUBOHIROMARU
•Kanazawa fishing port, Tokyo bay
☎045·781·8757（詳細は巻末の情報欄参照）

●

東京湾奥金沢漁港から出船する久保弘丸は、看板のライトアジを始めカサゴやマゴチなど東京湾の人気ターゲットを心ゆくまで楽しませてくれる船宿。親方である久保寺弘船長（78歳）が舵を握るようになったのは高校を卒業してすぐのこと。仕立船を始めたのは船長のお父さんの代からで、その歴史は50年以上になる。近年はサービス精神旺盛な福井正臣船長も加わり船宿を盛り上げている。料金内にエサ、氷、仕掛けが含まれ、手巻きのレンタルタックルは無料というのもうれしい。福井船長が仲乗りで乗船することも多く、釣り人をサポートしてくれるので子供やビギナーが多い釣行にもおすすめだ。

料金プラン

■平日は７名、土日祝日は10名より受付。１人あたりの料金は8500円〜。1人増すごとに8000円〜（釣り物によって料金の変動あり）。平日７名以上、土日祝日10名以上で出船の場合は、１人増しごとの小中学生は半額料金。女性は２割引きとなる。下船後に船宿にて精算。船長と相談のうえリレー釣りも可能。

利用ガイド

【予約方法】
電話にて日程、人数、希望の釣り物などを伝えて日取りを確保

【出船時間】
基本は７時20分。釣り時間は出船から沖揚がりまで最大７時間

【エサ、氷、仕掛けなど】
エサ、氷、仕掛け付き（特別な仕掛けは除く）

【レンタルタックル】
手巻きのセットは無料。電動は１セット1000円

【集合場所】
船宿に集合。車は船宿に隣接する駐車場に停める（駐車料金は１台につき300円）

【船宿アクセス】
東京方面からは首都高速湾岸線・幸浦ＩＣ下車、金沢柴町交差点右折、直進し金沢漁港交差点左折

船は15トンの大型船で釣り座は広びろ。20名までが釣りやすい

▲首都高速湾岸線・幸浦出口から向かう場合は金沢漁港の交差点を左折

▲金沢漁港に入ったら左折し直進

▲左奥が久保弘丸の船宿。その手前が駐車スペース

▲手巻きのレンタルタックルは無料で借りられる

釣り物＼釣期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
アジ	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
カサゴ	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
シロギス	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
イシモチ	■	■	■	■	■				■	■	■	■
タチウオ	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
マダイ	■				■	■	■	■	■	■	■	■
マゴチ	■	■	■	■	■	■	■	■	■			
カワハギ									■	■	■	■
スミイカ	■	■								■	■	■

■本誌「船宿データベース」に加盟している仕立船を利用されている釣りグループの幹事さん、よろしかったら取材でご一緒させてください！
◎つり情報☎03·5839·2561、E-mail ／ tsurijohosya@gmail.com までご一報ください☞

ラストに中山荘太さんが35センチ級の大アジを釣り上げた

釣れるアジは15〜25センチ級が中心

釣れるアジはどれも金色に輝いていて実においしそう

金沢八景〜富岡沖のアジは今後も期待度◎

▶一荷で上がることもしばしば

イチ推しはライトアジ イシモチやシロギス、カワハギなども人気

さて１月中旬以降の久保弘丸のおすすめだが、まずは同船の看板メニューでもあるライトアジ。釣り場は八景沖や富岡沖の水深30メートル前後。20〜25センチ級主体に楽しめ、日によっては35センチ級の良型が顔を見せる。

アジについては観音崎沖の水深40〜80メートルを探るビシアジも受け付けていて、こちらは型狙いで30〜40センチ級の良型がそろう。

横浜沖の水深20メートル前後で釣るイシモチは手軽に楽しめるので子供やビギナー連れの釣行におすすめ。今期は絶好調で20〜30センチ級の入れ食いが楽しめる。

カサゴもおすすめで横須賀沖や本牧沖の水深20メートル前後が釣り場。20〜30センチ級を主体にソイなども交じる。

シロギスは八景沖や中ノ瀬の水深20メートル前後を探る。20センチ級の数釣りが楽しめ、中ノ瀬では24〜25センチ級の良型も顔を見せるそうだ。

カサゴとイシモチ、シロギスはライトアジとのリレーも可能なので欲張り派は予約時に相談してみるといいだろう。

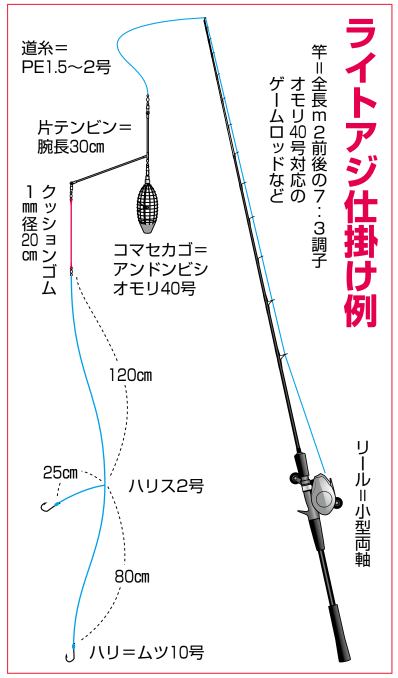
１月からは早くもマゴチも受け付ける。釣り場は八景沖の水深15〜20メートルで40〜50センチ級中心に60センチオーバーが上がることも珍しくない。またゲストに１〜２キロ級のヒラメが交じるのもうれしいところだ。

なおマゴチはエサの仕入れの関係があるので早めに予約を入れてほしいとのこと。

もはや周年の釣り物となったタチウオも狙い目。走水〜観音崎沖の水深70メートル前後を釣る。釣り方はエサはもちろんルアー（ジギング）やテンヤもOK。冬場は指幅４〜６本級の良型が期待できる。

竹岡沖の水深30〜40メートルを探るカワハギも人気を集める。今シーズンは数はさほど出ないものの、型がそろっていて20〜25センチ級がよく釣れているそうだ。

久保寺弘船長はとても優しい人柄で実に親切。福井正臣船長は面倒見がよく、ビギナーが多い釣行にはありがたいかぎり。ぜひ家族や仲間を誘ってお出かけいただきたい。

良型のクロダイも交じった

ライトアジ仕掛け例